

## 木部

公共仕様No.  
DNT-改修・9-5-15

### 7章9節：つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G) 水性ビルデック艶有（ヤニ止め仕様）

#### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント	水性ビルデック艶有	F☆☆☆☆	水道水

#### 塗装仕様

表7.2.1 木部の下地調整【RC種】

工程	塗料その他			面の処理	
	規格番号	規格名称	種類		
1 汚れ、付着物除去	—		木部を傷つけないように除去し、油類は、溶剤等でふき取る。		
2 研磨紙ざり	研磨紙P240～320		露出素地面、既存塗膜面を研磨する。		

表7.9.2 木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20°C)
1 下塗り	水性マイティーシーラーマルチ	透明なブルークリヤー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					スプレー		
2 上塗り	水性ビルデック艶有	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	—
				10～20	スプレー		

(注) 1.下塗りは、塗料を素地になじませるように塗る。木口部分は、特に丁寧に行う。

2.下塗りに用いる合成樹脂エマルションシーラーは、上塗り塗料製造所の指定する水性塗料とする。

#### 7.2.2 木部の下地調整

木部の下地調整は、表7.2.1により、種別は、特記による。特記がなければRB種とする。

#### 7.9.3 木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗り

屋内の木部つや有合成樹脂エマルションペイント塗りは表7.9.2により、種別は特記による。

特記がなければ、新規に塗る場合はA種(多孔質広葉樹の場合を除く。)、塗替えの場合はB種とする。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、单品説明書などを参照ください。